

1. DATEntreプログラムとは

日本での就職を希望する留学生を対象とし、地域に根付いた産学官のコンソーシアムを通じ、これからの日本経済の発展をけん引する、即戦力人材の育成を目指すプログラムです。

①「日本語・キャリア教育」科目

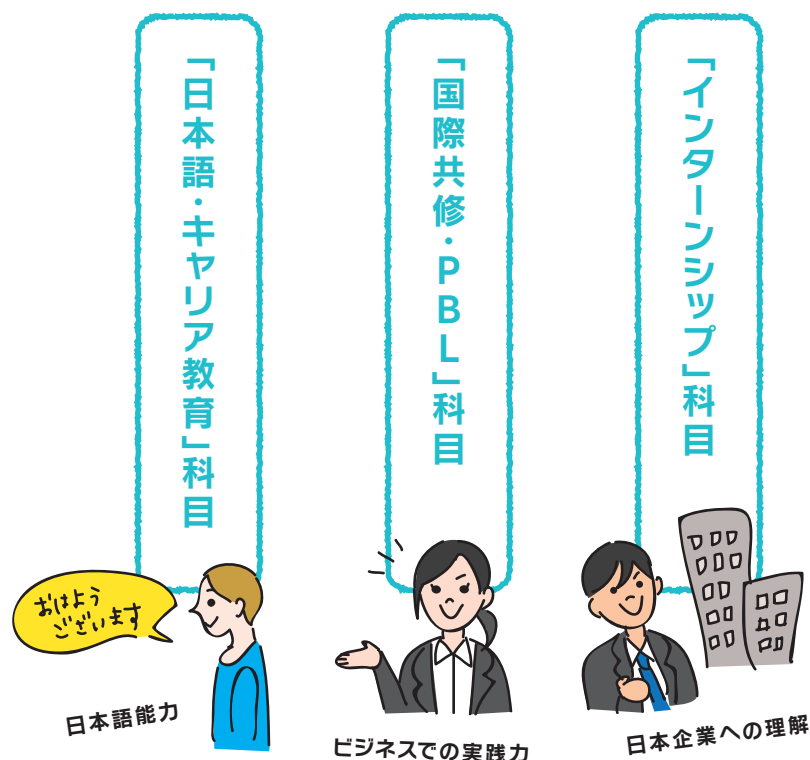
ビジネスレベルの日本語の習得、日本の企業文化・組織文化への理解を深め、日本企業での就職活動に備えます。

②「国際共修・PBL」科目

企業の抱える課題について、ワーク等を通じて日本人学生と共に課題解決に取り組むことで、お互いの異なる考え方・価値観を学びます。

③「インターンシップ」科目

ビジネスマナーや目標設定等、事前指導をしっかりと行った後、企業での就労体験、事後の振り返りを通じ、日本で働くことやライフキャリアについて理解を深めていきます。



- ・日本文化、日本企業の文化への理解が深く、日本での就職を目指している学生
- ・母国語に加え、日本語でのコミュニケーションが可能な学生

2. インターンシップとは

「学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと」

(文部科学省・厚生労働省・経済産業省「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」平成9年9月18日策定、平成26年4月8日一部改正)

インターンシップ受入のメリット

新規事業創出のヒントになる

異なる価値観・視点を持つ留学生からの提案は新しいビジネスの可能性が広がるチャンスです。海外進出をご検討中の企業の皆様には海外の事情を知る絶好の機会です。



若手社員の人材育成に活用

インターンシップ学生への指導を通じ、後輩ができた際にどのように業務や仕事の魅力を伝えるのか。リーダーとなる若手社員のための教育にも効果的です。また、自分の仕事を今一度振り返ることは、仕事へのモチベーションを高めるうえでも効果大です。



自社の認知度を高め、今の学生を知ることができる

学生は企業について多くの知識を持っているわけではありません。インターンシップを通じ、学生に自社の魅力を伝え、認知度を高めると共に、イマドキの学生の実態を知るきっかけとしましょう。



【外国人留学生の採用をご検討中の企業皆さま】

法務省では参画企業が本プログラムを受講した留学生を採用した場合、在留資格変更手続きにおける優遇措置を計画しています。

就職活動スケジュール					大学3年生・大学院1年生					大学4年生・大学院2年生								
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
									●広報活動解禁			●選考活動開始				●内定解禁 ●在留資格変更手続き		
●インターンシップ受け入れ企業募集		●インターンシップ実習受入れ			●インターンシップ受け入れ企業募集	●冬のインターンシップ合同説明会			●ジョブフェア			●インターンシップ受け入れ企業募集	●プログラム作成講習会					
●夏のインターンシップ合同説明会 ●プログラム作成講習会								●ジョブフェア参加企業募集						●インターンシップ実習受入れ				
●…通常スケジュール ●…DATEntre スケジュール																		

●…通常スケジュール ●…DATEntre スケジュール

3. インターンシップを受入れるには

夏季インターンシップ

学生の夏季休暇期間(8月上旬～9月下旬)での受入れをご検討ください。受入れ日数やプログラム内容についてはご相談ください。学生にとって企業様を知るはじめての一步となります。

冬季インターンシップ

学生の冬季休暇期間(2月上旬～3月下旬)での受入れをご検討ください。業界の魅力・自社の魅力を伝える有効なプログラムとなるよう、受入れ日数やプログラム内容についてはご相談ください。

受入れ時の注意点

- ！ インターンシップはアルバイトではありません。取り組む業務の位置づけや教育的効果をご配慮ください。
- ！ 実習は1日8時間以内でお願いします。
- ！ 日本の企業について知るためにも昼食時など、社員の方と話せる時間を設けてください。

【インターンシップ3つのあんしんサポートプログラム】

①プログラム作成講習会

インターンシップの受入れを始めるに際してプログラム作成や受入れの体制づくりといったインターンシップのはじめの一步を一緒に作っていきます。

②各種説明会・交流会の開催

DATEntre 開催の説明会や交流会へ優先的にお声がけさせていただきます。

③情報提供機会の創出

コンソーシアム参加校の学生に対し、様々な企業情報を届けることができます。貴社の事業内容を知ってもらうチャンスです。

※インターンシップを始めるに際しての不安や疑問、こんな時はどうしたらよいのか?といった点についてお気軽にご相談ください。